

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 米国関係（議員等発言(2)（講演、記者会見等）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43840

レットガード(バート上院議員秘書) 及
話

(昭四五、五、十三)

万太
博坂

注 意
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検問班に連絡ありたい。

電 信 写

7/16

総務省 (T A) 23/62
70年 7月 13日 21時 05分
70年 7月 14日 10時 54分
主 管
本 省 発 着
米 北 /

外務大臣 殿 下 関 大 使 臨時代理大使 総領事 代理

オキナワ返かん問題等議会筋内話

第1407号 極秘 至急

密年往電第3661号に關し

13日ヴァージニアのペード上院議員の主席秘書 R E T T G E R S 及び外交担当秘書 F I S K E が本内に述べたところ次のとおり。

1. 秋の上院一部改選では、民主党のリベラルこう補はヴァージニアの水にあわす。また、共和党はペード議員を自党に勧ゆうしそこねて出おくれているため結局保守本流のペードが有力だとの観測は基本的に正しい。しかし、ヴァージニア北部（ワシントンこう外）にはあなどり難いリベラル票があり、ノーオークの組合ないし黒人票をも念頭におくなればペード議員としても予断を許さない状況におかれている。

2. オキナワ返かん交渉につきペード議員は、（1）同問題が日米せん綜交渉と何の関係もないこと。（2）オキナワの米軍基地は日米安保条約の適用外におかるべきこと。（3）日米安保の適用を受けるといふのであればその趣旨

参考中東
東北
本
参北北保
南
参西東洋
西対
参新近ア
次總經理方
長
參質局
參政技二
國一通
參參政
長
參政經
良
通内外
文

注 意
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検問班に連絡ありたい。

電 信 写

を決定するため返かん協定は上院の同意を必要とするとの立場を持している。すなわち、核ぬき、事前協議といふこととなれば、抑止力はいちじるしく弱まり、米軍はブルバロのときの如く自由をもぎとられ、他の自由諸国に対するコミットメントをじゅん守できないこととなり、はなはだ不都合である。また、「ペ」議員をはじめわれわれは、米國のおしつけた憲法9条という種々の制約があることは承知していても日本は防衛力をせん増すべきこと、また、日本による東南アジアに対する経済援助は一層拡大されるべきことを期待している。日本の今日あるのは米國の憲法9条、と核のかさのおかげでもあることを決してわすれないほしい。

3. 他の上院議員はオキナワ問題の何たるかを全然承知していない。ばく然と返かんすべきであると思つてはいるだけ。返かんすべき点ではペード議員になんらの異論もなく、問題は基地の態様であるということについて上院はまだとて不弁強である。

4. ウォルフ（N. Y. 民主）、パーク（フロリダ、共和）両下院議員が下院外交委に對してオキナワ、日本等アジアの動向に関する報告書を出したとは承知していない。日本に軍国主義が復活するとみているようでは認識に誤りがある。

外務省

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検問班に連絡ありたい。

電 信 写

あることはなほだしい。同報告書は上院では問題にもされまい。

5. A B M の展開が今後一層困難になつたとは必ずしも思わない。初年度スタートするかどうかの昨年の議会審議が最大の山場であり。幸いスタートはきつたのであるから、今年はテンポが遅れるといった程度の問題にとどまるとうことができよう。

6. ヴィエトナム、カンボディア共に米国としては勝利を求めているのではなく、あくまでもコミットメントの遂行を期しているだけである。したがつて、ニクソンの政策は正しい。オキナワとの関連でもコミットメントの重要性につき日本は認識を深めるべきである。

(2)の基地の態様については共同コミュニケーション、総理演説等し細に検討するまでもなく、日米共に期するところは同じであること。ただし、方法論において日本側のアプローチの方が性急でなく、実際的であり、これは長期的には日本戦後の歩みが世界に実証したこと、短期的には昨年末の総選挙が実証したこと等、るる應しゆう。説明をしておいた趣。先方は、総選挙の結果については大かん迎しており、今後とも彼がの論点をつきあわせてゆきたいと述べていた趣。なお、「バ」はサーモンド議員の国防面での強こう論

外務省

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検問班に連絡ありたい。

電 信 写

議には便乗、同調することもあり得ても、せん維の問題には特にさよう味関心もなく、また、「レ」が述べるとおり他の上院議員はカンボディア、ヴィエトナムといった選挙に直接関係のある問題にはぼうさつされていても「オキナワ」ではさしたる関心を示していないというのが当面の実感と感じられた趣である。)

- 4 -

(J)

外務省